



プレス発表資料

平成 30 年 7 月 19 日
秋 田 大 学

「聞き書きボランティア実践活動」を実施します

秋田大学（学長 山本文雄）は、7月24日（火）、聞き書きボランティア実践活動を実施します。

本活動は、7月6日（金）に開催した「聞き書きボランティア養成講座」の受講者が引き続き実践活動を行うことにより、「聞き書き」に対する理解を深め、その技法を確かなものとして身につけることを目的として実施するものです。地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）の取組の一環として、高校生と地域住民との共助・共生意識を醸成し、高齢社会でも住みよい・安心感のあるコミュニティーの創生モデルづくりを目指します。

今回は潟上市在住の高齢者の皆様に語り手になっていただき、地域やその人の歴史についてお話を伺い、聞き手である高校生が一人語りの文体で一冊の本にまとめます。

なお、本にまとまり次第、語り手へ完成した冊子をお渡しする「贈呈式」を計画しています。

日 時	平成 30 年 7 月 24 日（火） 13 : 15 ~ 14 : 45
会 場	秋田西高等学校図書館
参 加 者	聞き手：秋田西高等学校及び金足農業高等学校の生徒 （7月6日開催の聞き書きボランティア養成講座受講者 25名） 語り手：地域在住の高齢者 15名
主 催	秋田大学地（知）の拠点推進本部
共 催	秋田西高等学校 金足農業高等学校 秋田県総合教育センター
後 援	潟上市

【お問い合わせ先】

秋田大学地（知）の拠点推進本部
COC+事務局

TEL : 018-889-3246

FAX : 018-889-3168

E-mail : coc-plus@jimu.akita-u.ac.jp

平成30年度聞き書きボランティア実践活動 開催要項

1. 趣旨・目的

「聞き書き」とは高齢者から話を聞き、その人の一人語りの文体で一冊の本にまとめる活動であり、「聞き書き」を通じて地域や住民の歴史を後世に伝えるとともに、語り手の高齢者は生きがいを感じ、聞き手は高齢者から昔の生活など様々なことを学ぶことができます。

本実践活動は、先に開催した「聞き書きボランティア養成講座」の受講者が実践活動を行うことにより、「聞き書き」に対する理解を深め、その技法を確かなものとして身につけることを目的として実施するものであり、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）の取組の一環として、高校生と地域住民との共助・共生意識を醸成し、高齢社会でも住みよい・安心感のあるコミュニティーの創生モデルづくりを目指します。

2. 主催等

主催：秋田大学地（知）の拠点推進本部

共催：秋田西高等学校 金足農業高等学校 秋田県総合教育センター

後援：潟上市

3. 日 時

平成30年7月24日（金）

13：15～14：45

4. 会 場

秋田西高図書館

5. 参加者

聞き手：秋田西高等学校及び金足農業高等学校の生徒等（7月6日開催の聞き書きボランティア養成講座受講者25名）

語り手：15名（別添名簿参照）

6. プログラム

13：15 参加者集合（秋田西高図書館）

13：20～開会あいさつ（秋田大学）

13：25～事前説明（秋田大学）

13：30～聞き書き開始

14：30～聞き書き終了

14：35～事務連絡（秋田大学）

14：45～終わりのあいさつ（共催者代表）
解散

7. 問い合わせ先

秋田大学 地（知）の拠点推進本部 COC+事務局

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

TEL：018-889-3246 FAX 018-889-3168

mail：coc-plus@jimu.akita-u.ac.jp